

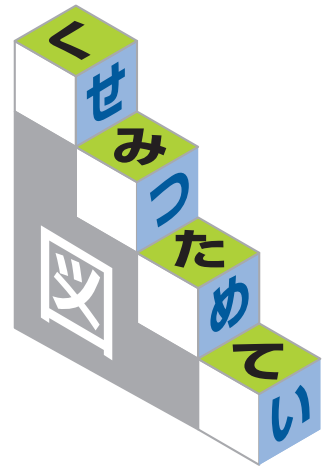


ごとうけい先生の
ペーパークラフト教室

04

ナショナル坊や (1957年)

工作には、はさみやカッターなどの刃物を使うので、
注意をしてケガのないようにつくってね。
まだはさみが上手に使えないときは、おとうさんや
おかあさんと、一緒に作ろう!



【組み立ての約束ごと】

- 線は山折り、——— 線は谷折り、
——— 黒線はきりこみを入れます。
* 印はのりしろ、
——— 線ははりあわせのガイドです。

【工作に用意するもの】

- ・はさみ
 - ・木工用接着剤
 - ・鉄筆など先のとがったもの
 - ・ピンセット
 - ・つまようじ
 - ・鉛筆など
- (インクの出なくなったボールペンみたいなものがあるといいね!)
- ※つくえをキズつけないようにカッターマットもあるといいよ。

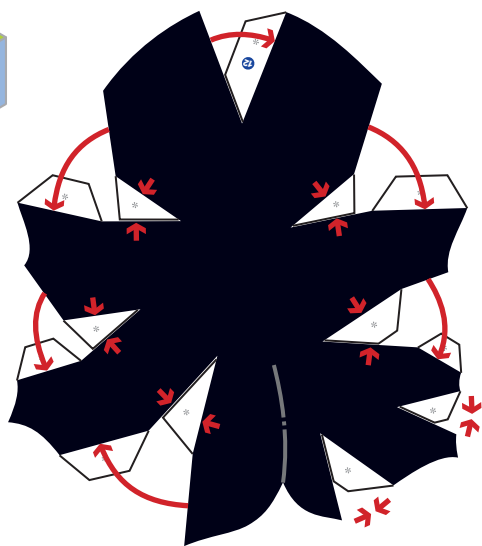


- 輪郭線にそって切り抜きます。説明をよく読んで、ゆっくりと
ていねいに番号順に組み立てましょう。
- 折り線の上を鉄筆や出なくなったボールペンなどでなぞって、
折りぐせをつけておきましょう。形が作りやすくなります。
- 紙にまるみをつけながらのりしろをはりあわせ、形をつくります。
- のりづけの前に仮組をして、しっかりとくせ付けをしておく、
きれいにできます。

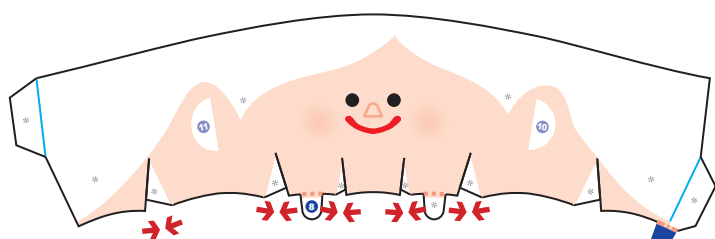


できあがり

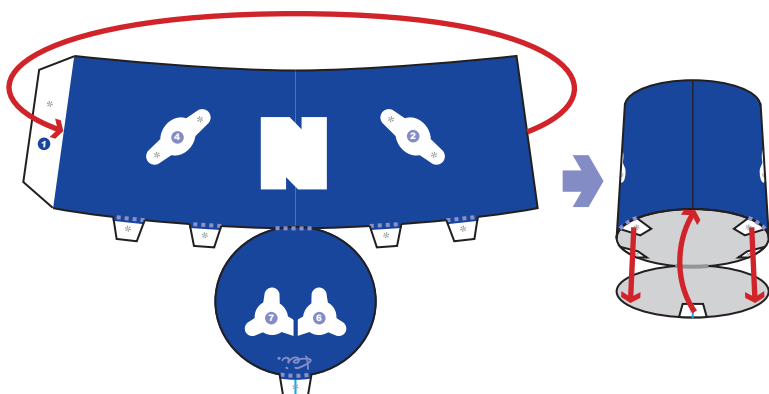




⑫ を切り抜き、タックをよせて釣鐘形になるように貼り合わせます。



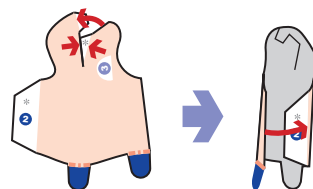
⑧ を切り抜き、のりしろに隣り合う面をタックをよせるように貼りあわせします。



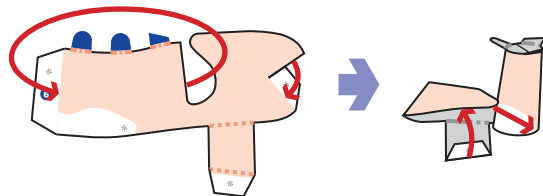
① を切り抜き、筒形にして最後にフタをするように貼りあわせします。



⑬ を切り抜き、① と同様にして組み立てます。

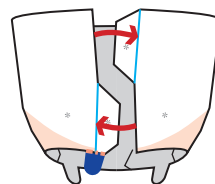


② を切り抜き、タックをよせて最後に筒形になるように貼り合わせます。④ も同様にします。



⑥ を切り抜きタックをよせ、矢印のように筒形に貼り合わせます。

⑦ も同様にします。

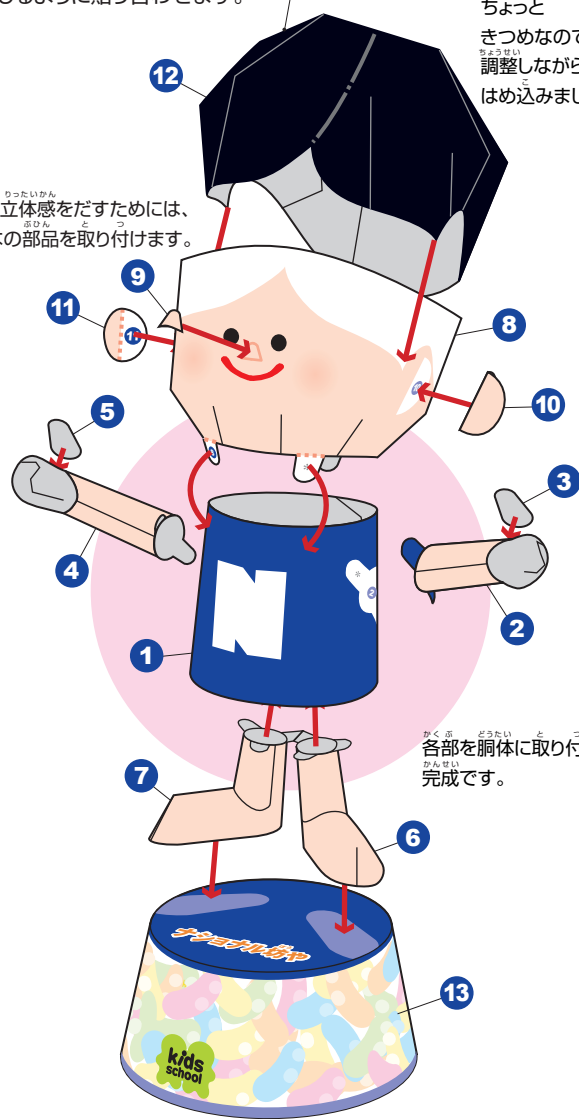


最後に形を閉じるように貼り合わせます。

あたまは自由な方向を向けて付けましょう。

ちょっときつめなので調整しながらはめ込みましょう。

より立体感をだすためには、はなの部品を取り付けます。



各部を胴体に取り付けて完成です。

お立ち台にのせて固定して飾りましょう。